



目次 -Contents-

1	講習会のご案内	2
2	法律顧問弁護士による 無料法律相談のご案内	2
3	大牟田市よりお知らせ	3
4	常任理事会のご報告	4
5	各支部よりお知らせ	5
6	役員さんの徒然雑記	12
7	事務局よりお知らせ	13

1

講習会・講演会情報

詳細は当協会ホームページ「新着情報」をご覧ください

>>>> <http://www.f-aa.jp/>

建築士定期講習・管理建築士講習のご案内

一級・二級・木造建築士定期講習

- 平成27年 6月18日(木) **受付** 平成26年4月6日(月)～平成27年6月3日(水)
会場 福岡建設会館7F **【定員200名】**

※受付は(一社)福岡県建築士事務所協会にて行います。

管理建築士講習

- 平成27年 7月 7日(火) **受付** 未定(決定次第ホームページで告知いたします)
会場 福岡建設会館702会議室 **【定員28名】**

※受付は(一社)福岡県建築士事務所協会にて行います。

お申込書の配布方法

- 1. (公財)建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードが可能です。

ホームページ:<http://www.jaalc.or.jp/>

※平成26年度の申込書では受付ができません。必ず平成27年度の申込書をご使用ください。

- 2. (一社)福岡県建築士事務所協会 窓口にて配布いたします。

尚、申込者が定員に達し次第、期間内であっても受付を終了いたします。ご了承ください。

2

法律顧問弁護士による無料法律相談のご案内

4/25(土)に福岡市内で無料相談会を開催いたします。
電話での法律相談は随時実施いたします。
いずれもご希望の方は電話にてご予約ください。
秘密は厳守いたします。

- 電話 0985-65-8800(あさひ法律事務所・宮崎市旭1-7-15MRKビル2F)
- 法律顧問弁護士 矢野間 浩司(宮崎県弁護士会)



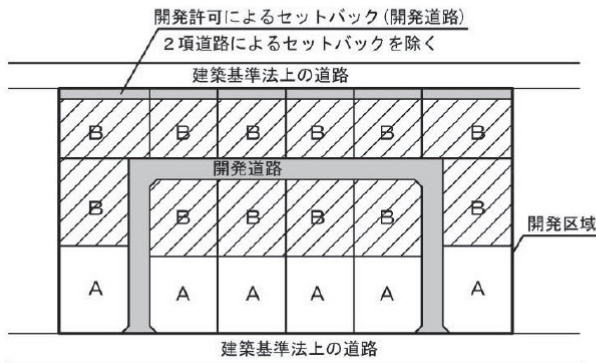
3

大牟田市よりお知らせ

『大牟田市建築基準法の運用解説(2014年度版)』を公表いたしました。

大牟田市建築指導課では確認申請の手引きとして平成21年11月に『大牟田市建築基準法の運用解説』を公表しておりましたが、その後の法改正や運用の実態を踏まえ、平成27年3月に第5版として『大牟田市建築基準法の運用解説(2014年度版)』を公表いたしました。今回の改訂では、「開発道路に関する取扱いについて」等を変更しておりますので、ご確認をお願いいたします。

集 団	開発道路に関する取扱いについて
関連条文	法第42条第1項第2号、法第43号第1項
要 旨	都市計画法第 29 条(開発行為の許可)により開発許可を受けた区域内に新たに整備される道路(以下、開発道路とする。)の建築基準法上の取扱いは、以下の通りとする。
内 容	<p>1.都市計画法第 29 条(開発行為の許可)により開発許可を受けた区域に新たに整備される開発道路は、都市計画法第 36 条(工事完了の検査)第 2 項の検査済証(以下、開発行為に関する工事の検査済証という。)の交付をもって建築基準法第 42 条第 1 項第 2 号道路として取り扱う。開発道路以外に接道がない場合の確認申請書には、『開発行為に関する工事完了公告について(通知)』の写しを添付することが望ましい。</p> <p>2.大牟田市、福岡県または国へ開発道路の所有権が移転される場合には、道路法による道路認定された日(開発許可によるセットバック部分については、帰属された日)をもって法 42 条第 1 項第 1 号道路として取り扱う。</p> <p>3.都市計画法第 37 条(建築制限等)ただし書きによる建築承認を受け、『開発行為に関する工事の検査済証』が交付される前に着工する場合で計画敷地が開発道路以外に接道しない場合は、確認申請に先立ち法第 43 条(敷地等と道路の関係)ただし書き許可を必要とする。</p> <p>4.都市計画法第 37 条(建築制限等)ただし書きによる建築承認を受け、『開発行為に関する工事の検査済証』が交付される前に建築に着手する場合で計画敷地が開発道路以外に接道する場合においては、当該開発道路は隣地として取り扱う。なお『開発行為に関する工事の検査済証』が交付をもって建築基準法上の道路と取り扱われるため、道路斜線等への配慮を行う必要がある。</p>
備 考	<p>・ 都市計画法第 37 条(建築制限)は、建築基準法における関係規定ではないため工事完了公告前であっても事前に確認済証は交付される。しかし建築に着手する場合は、事前に都市計画法第 37 条(建築制限)による建築承認が必要。また、都市計画法第 37 条(建築制限)による建築承認を受けた場合でも、工事完了公告前に建築物の使用は、できないことに留意する必要がある。参考資料:『開発基準』</p>



A : 法第43条ただし書き許可 不要
 B : 法第43条ただし書き許可 必要

開発行為に関する工事の検査済証の交付後は不要

■お問合せ先 大牟田市建築指導課審査担当
 TEL:(0944)-41-2797 FAX:(0944)-41-2795
 メールアドレス: kenshidou01@city.omuta.lg.jp

詳細はホームページをご覧ください。>>>> http://www.city.omuta.lg.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=4753

大牟田市ホームページ > 組織から探す > 都市整備部 > 建築指導課 > 建築基準法関係【大牟田市建築基準法の運用解説(手引き)】

4

常任理事会のご報告

第13回 常任理事会議 記録

日時 平成27年3月11日(木) 13:30~15:15

会場 一般社団法人 福岡県建築士事務所協会 事務局

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局10名参加

1. 協議事項

- ①第6回理事会の進行、説明担当者、議題の確認について
- ②平成27年建設事業関係功労表彰の推薦について
- ③平成27年秋の叙勲・褒賞候補者の推薦について
- ④財政検討特別委員会の立ち上げについて
- ⑤各種祝儀支払いについて
- ⑥法定講習(管理建築士講習、建築士定期講習)について
 - ①業務委託費について
 - ②平成27年度 法定講習の実施協力に係る講師推薦依頼について
 - ③平成27年度法定講習(管理・定期)の実施に係る講習監理員の推薦依頼について
- ⑦公共建築設計懇談会開催報告
- ⑧(一財)日本建築防災協会への会員事務所名簿の提供等について
- ⑨福岡県建設関連産業協議会表彰者の推薦について
- ⑩建築積算学校(コストサベイヤー・スクール)後援名義使用承認について
- ⑪『日刊建設通信新聞』創立65周年特集広告の依頼について

2. 報告事項

- ①日事連、九州・沖縄ブロック協議会関係
 - ①耐震診断・耐震改修に関する設計に係る業務報酬基準案に関する意見募集について
 - ②一級建築士の懲戒処分基準の見直しに関する意見募集について
 - ③「四会連合協定 建築設計・監理等業務委託契約書類」(改正版)の発行 及び「四会連合協定 建築設計・監理業務委託契約書類」(小規模向け)の新規発行について

第14回 常任理事会議 記録

日時 平成27年3月27日(金) 13:30~15:15

会場 一般社団法人 福岡県建築士事務所協会 事務局

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局7名参加

1. 協議事項

- ①第7回理事会の進行、説明担当者、議題の確認について
- ②平成27年度事業計画案について
- ③平成27年度予算案について

2. その他

- ①次回日程について
4月9日(木)15:00~ 事務局

北九州支部からのお知らせ

3月 定例幹事会のご報告

日 時 平成27年3月10日(火)15時より

場 所 信和鋼板(株)北九州南支店建材事業所会議室

出席者 林支部長、高崎、望月、小野、川野、久保、山口、吉永、佐々木、久松、金子、鷺池、山本(西部ガス)

- 支部長挨拶のあと、1部:信和鋼板工場見学会、2部:定例幹事会が開催された。

議 事

- 1. 報告事項……………【会員委員会】2月14日(土)女性部会「久留米城島酒蔵びらきと建物見学会」が開催された。25名の参加者があり盛会となった。

- 2. 協議事項

- ▶ 平成27年度通常総会の件……………【日程】 3月31日 までに事業報告、事業計画を作成する
4月 3日 監査会 事務局にて実施
4月14日 幹事会 西部ガスショールームにて
4月24日 北九州支部 総会

- ▶ 今年度事業計画について……………・今年度の研修旅行は9月か10月頃に日帰りで行う
・6月16日 西部ガス「ひびきLNG基地」施設見学予定
・勉強会、講習会企画(省エネ法、構造研究会、まちづくり条例)
・改正建築士法の施行の講習会をしたい。
・幹事会、常任幹事会は例年通り第2火曜日とする。

- 監査会は支部長、副支部長、会計、監査、事務局で16時より行う

北九州支部総会 16:30～17:30

懇親会 18:00～20:00 (幹事は1時間前に集合し準備をする)

北九州建築六団体引継会について

リーガロイヤル小倉コルベイユにて12時より、前年度当番幹事のJIA北福岡地域会より事務所協会北九州支部への引き継ぎが行われました。13時より北九州建築六団体の代表を含め12名の参加で開催され、事務所協会からは林支部長はじめ久松副支部長、高崎会計、事務局の藤本が出席しました。

引継の議題として

- ①会計報告 会費及び内容の再検討について
- ②国土交通大臣の定める報酬基準に準拠した契約締結の努力義務化の申入れについて
事務所協会、建築士会、JIAの国、県レベルでの申し入れをしているので、北九州市に申し入れを行うことについての検討
- ③北九州市行政連絡会議での議題について
目的を再度確認し、六団体で議題を事前に協議する旨の検討
- ④2015年度の各団体のスケジュールについて
六団体の行事の重なりをなくすため、事前に情報を提供する旨の情報交換

以上の話し合いがおこなわれました。今後の具体的な内容・行動については、当番幹事事務所協会が案を出して六団体の代表者と協議しながら進めていく予定です。

信和鋼板(株)工場見学会の報告

- ▶ 日 時：平成27年3月10日
- ▶ 場 所：北九州南支店建材事業所
- ▶ 参加者：13名

始めに会社、工場の概要説明を受けた後、工場長始め数名の方に説明をしていただきながら、見学を行った。鋼板を折板等に加工作業する工場である。

広い工場は作業員の数が少なく、機械化されている。鋼板を保管するラックもコンピューター制御されており、一巻き最大3tが108収納できる。圧巻であった。

製作工場を見学することにより、製品を身近に感じることができた。

教育・研修・住宅委員会 常任幹事 佐々木雄一



筑豊支部からのお知らせ

お知らせ

- 平成27年3月 幹事会を予定していましたが、行いませんでした。
- 第1回 幹事会
平成27年4月3日(金) 4:30より予定

議 題

- 平成27年度通常総会(本部)について
- 平成27年度通常総会(筑豊支部)について
- その他

平成27年度 会議日程表(予定)

- ▶ 平成27年4月 …… 第1回 幹事会
- ▶ 5月 …… 第2回 幹事会
- ▶ 5月22日 …… 筑豊支部通常総会
- ▶ 6月 …… 第3回 幹事会
- ▶ 8月 …… 第4回 幹事会
- ▶ 9月 …… 事業委員会
- ▶ 11月 …… 研修会
- ▶ 平成28年1月 …… 第5回幹事会
- ▶ 3月 …… 第6回幹事会

福岡支部からのお知らせ

清水寺・柳川川下りと酒蔵見学日帰りツアー

みやま市の清水寺に附設されている本房庭園の見学を行い、清水寺住職の説明を聴いた。

本房庭園は室町地代の作で、作者は雪舟(1420年～1506年)であろうといわれている。東南北に山を囲らし、心字の池を中心とする庭石の配置、植込み、池にそそぐ暖、急の滝など、自然と人工の美が溶け合い、春夏秋冬いつ訪れても飽きない名園である。

特に正面の愛宕山からのぼる中秋の名月はすばらしいの月が心字池に写るように工夫された借景式の泉水庭である。

新緑と紅葉の頃はことのほか美しいとのことである。



説明の後、五百羅漢をみながら山道階段を登り山間を通り抜け三重の塔を見学した。



この山門は延享2年(1745年)年柳川六代藩主立花貞則が願主となり京都の大工高田蕃蒸(ばんしょう)に命じて建立されたものである。

山門は三門というのが本場で、木造入母屋二層、階上階下とも36.3㎡、高さ10.8㎡である。当時の建築技術の粋を集めて作られ、階上の内部は見事な作りで、文殊菩薩、釈迦如来、四天王などが祀られている。

三重の塔の前進九輪塔は1779年の創建で、単層の塔上に青銅の九輪を備えたもので、瀬高地方出身の長崎丸山の遊女の寄進で建てられたと伝えられる。

藩内各地の奉仕により棟梁の宗吉兵衛により大阪四天王寺五重塔を手本に文政5年(1822年)に着工した。棟梁の死亡したあと弟子達が受け継ぎ、当初計画の五重塔を三重塔に変更して天保7年(1836年)に約14年間の歳月をかけて完成した。

塔の入仏式は天保15年11月23日藩内の僧侶全員を集めて盛大に催され、250両の費用を使ったといわれている。

美しい自然の中に、たたずむ朱塗りの塔は清水寺のシンボルとして広く知られている。古代建築の九州最古随一のものである。昭和32年県重要文化財。



その後、柳川の川下り、地酒酒蔵「目野酒店」の試飲見学をし、高橋総本舗(ここには金子常任理事の弟さんが勤務されている)により奥様、御子様方へのお土産を買って帰路につきました。

研修委員会 田中 浩



福岡支部観桜会開催のご報告

今年度最後のイベントとなりました「福岡支部 観桜会」を3月27日（金）に「海峯魯」に於いて開催いたしました。桜が咲き誇る中、65名の方々にご参加いただきました。

岩本支部長の挨拶に続き、井上会長の乾杯の発声で始まりました。この日は、賛助会より21社の会員の方にご参加いただき、順じ各社PRをしていただきました。当日ご参加いただきました賛助会員のご紹介をさせていただきます。

アサヒ製鏡(株)、(株)アダル、(有)イトー技建、エスケー化研(株)、(株)オークラ、(株)鹿島技研
(株)カンサイ、木下緑化建設(株)、キューハイテック(株)、(株)三誠、(株)サムシング、(株)総合資格
大洋基礎(株)福岡支店、(株)ダイフレックス、(株)広田建創、ビニフレーム工業(株)、三谷セキサン(株)九州支店
(株)メタルテック、矢作建設工業(株)、吉野石膏(株)、(株)レイメイ藤井 (順不同)



終始和やかな雰囲気の中、正会員・賛助会員の有意義な交流の場となりました。お忙しい中、ご参加いただきました会員の皆様、有難うございました。新年度もより一層、会が盛り上がりませう、皆様ご協力の程よろしくお願いいたします。

会員委員長 和田 正樹
(記：事務局 新竹)

福岡支部 三役会・役員会開催のご報告

下記のとおり、第9回三役会・第5回役員会を開催いたしました。

- 日 時…………… 平成27年3月10日(火)
【三役会】15:00～
【役員会】16:15～
- 場 所…………… 【三役会】建設会館5階 事務局会議室
【役員会】建設会館3階 304号会議室
- 議 題…………… 1. 入退会について
2. 平成26年度入退会の動き
3. 各委員会活動について
 - 会員委員会 ・3/27観桜会について
 - 研修委員会 ・3/14見学会について
- 4. 平成26年度決算見込および平成27年度予算(案)について
- 5. 平成27年度福岡支部通常総会について
- 6. 平成27年度年間スケジュール(案)





県南支部からのお知らせ

監査・執行部会

日 時 平成27年 4月 1日(水) 15:00～

場 所 アトリエ・林田設計工房

賛助会員による商品説明会・役員会

日 時 平成27年 4月 3日(金)

商品説明会 17:00～

- ▶ 九建テクノス(株)……クリアウォールについて
- ▶ 日進防火板工業(株)……音響調整板について

役員会 18:00～

- ▶ 平成27年度通常総会について

場 所 ブリヂストン倶楽部

大牟田支部からのお知らせ

幹事会のご報告

日時・場所 平成27年 3月24日(火) 18:30～

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

■ 1. 報告事項

- ①3月11日(水)
 - 第13回常任理事会(内容については前頁参照)
 - 第6回理事会
- ②3月18日(水)
 - 専攻建築士及び研修プログラム審査評議会(建築士会) 出席者:高巢
- ③3月27日(金)
 - 第14回常任理事会(臨時)
 - 第7回理事会(臨時)
- ④その他
 - 3/4(水)「日事連3月号」配布(副市長、指導課、住宅課)
 - 3/17(火) 第2回住宅エネルギーフォーラム研修会(オームタガーデンホテル「飛鳥の間」) 出席者:高巢設計
 - 3/29(日) 第27回福岡県美しいまちづくり建築賞(ホテルセントラーザ) 出席者:高巢

■ 2. 協議事項

- ①大牟田建築士会協賛金について
- ②平成26年度監査について(4/27(月) 幹事会前)
- ③支部総会について
日時:5/15(金) 18:00～幹事会
18:10～総会
18:40～懇親会
場所:オームタガーデンホテル
- ④その他
・総会資料(予算・決算・事業計画他)を次回幹事会で提出の事。



次回幹事会:平成27年4月27日(月) 18:00～監査、18:30～幹事会



今月は

常任理事
金子 幸生 さん（日建建設株）



編です



我が社の歴史

祖父から父、そして私へと受け継がれた我が社が、3月3日に設立65周年を迎えた。2月に記念式典を開催することとなり、これまでの歩みを調べてみると、対外的には祖父・金子恒喜が昭和21年10月に個人創業し、昭和25年3月3日に福岡市西警固町(警固2丁目)で日建産業株式会社を設立、昭和55年12月13日に日建建設株式会社に社名変更、としているが、我が社の歴史はもう少し遡ったところにあることがわかった。

明治44年生まれで7人兄弟の末っ子だった祖父は、14歳で父が営む金子組で土建業・鳶職を学び、昭和4年に18歳で独立して土建業を自営、とあるので実際の個人創業は昭和21年より17年も前となり、創業86年という表現も当てはまることと、曾祖父・金子房次郎が福岡市南湊町(荒戸)で建設業を営んでいたということがわかり、私にとって驚きの事実であった。確かに会社を設立したのは昭和25年3月3日であるが、登記を確認すると社名は日東商事株式会社という商事会社で、本店所在地は福岡市出来町(博多駅前1丁目)であった。同年5月31日に社名を日建産業株式会社へと変更して営業目的に土木・建築請負業を追加、本社を福岡市下辻堂町(御供所町)に移転、同年7月29日に本社

を福岡市西警固町(警固2丁目)にしているが、現在もここは父・金子博樹が所有している我が社発祥の地である。

昭和36年9月より福岡市宇御馬屋後(六本松3丁目)と同市大字鳥飼字浜田の土地を福岡県護国神社より借地して社屋および倉庫として利用していたが、契約期間満了と都市計画道路計画地であることを理由に土地の返還を請求された際、福岡市大字谷字御馬屋後(馬場頭)の土地の払い下げを申請し、昭和41年8月に売買により土地を取得して現在の本社社屋となっている。

2月6日に開催した設立65周年記念式典は、福岡県本部の井上精二会長を始めとする多くの方にご出席をいただき盛大に開催することができたが、その準備を

する過程で、曾祖父の存在、そして祖父が会社を設立するまでの背景や歴史に触れることができたのは、私自身にとって大きな収穫となった。

祖父が設立して昭和53年に他界するまでの28年間、そして父が私に承継する平成15年までの25年間は、私が社長として過ごした12年間とは比べものにならないほど数多くの苦難があったはずである。昨今は情報を瞬時に世界中へ発信できるため、世の中の変化に対応できる企業でないと生き残ることすら難しい時代であるが、今後も社員と共に会社を発展させ、70年、80年と続く企業を目指したい。

式典会場や会社にはたくさんのお立派なお花をいただき、今も社内は明るい雰囲気にも包まれているが、各方面から素敵なお祝いの品をいただいたので、最後にここでご紹介したい。

創業社長(祖父)、二代目社長(父)、歴代そして現在の社員、会社や私を支えてくれているすべての皆様に感謝!!



初代 恒喜社長 長男 博樹
ツヤノ夫人 三男 泰蔵



日建会初代 藤田会長
二代目 博樹社長



昭和46年頃
向陽ビル着工前の
本社(六本松3丁目)



昭和46年頃六本松3丁目の本社
兄 剛泰



日建建設株式会社
65周年記念式典・祝賀会

九州翔経塾のメンバーと



福岡支部 岩本茂美
支部長から
頂いた生花



九州翔経塾役員の皆様より



陶芸家 横尾純氏による
さわ弥紋様の壺



ロータリークラブの皆様から頂いた
香炉兼用の干支(未)工芸品
(青銅製金箔仕上げ)



九州翔経塾役員の
皆様よりフルガリの
お洒落なネクタイ



六甲国際CCで武藤俊憲
プロに頂いたプロ仕様の
サイン入りドライバー

取り扱い書籍 改定および新規発行のお知らせ

建築士法の一部改正にともない、「四会連合協定 建築設計・監理等業務委託契約書類」（改訂版）が発行されました。また戸建住宅等の小規模建築物向けの設計・監理契約書類につきましても使いやすい形式が新たに追加されました。

販売価格（税込）	一般価格	会員価格
改訂版四会契約書類	1,296円	972円
小規模向け四会契約書類	1,080円	864円

事務局より

こんにちは。今年の桜はもう見られましたか？今年は天候の具合であつという間の桜の頃でした。さてこの時期、街には新社会人の方々も多いですね。真新しいスーツ姿を見ると春を感じます。みなさんにも馴染み深いスーツ。何気なく袖を通されているかと思いますが、スーツが日本に定着したのはいつ頃からかご存知ですか？

日本でスーツが広まったのは幕末から明治の頃とされています。文明開化とともに西洋文化が流れこんできた時代に、海外と交渉するには西洋人と同じ服装がよからう、という考えで浸透したようです。最も日本ではこの頃のスーツは軍服を指すことが多かったそうですよ。

スーツそのものの発祥は古く15～16世紀のヨーロッパの**フロックコート**から。農民の着衣として作られ、農作業のために前ボタン開きに改良されました。同じような形のもを貴族も着用しており、ここから朝の散歩用に歩きやすく改良された**モーニングコート**、乗馬用に完全に前部分の裾をなくした**燕尾服**が生まれます。また室内でくつろぐために裾の部分をぱさりとカットしたスタイルは**タキシード**と呼ばれます。スーツの元の形になったのはタキシードですね。



少し横道にそれますが、男性の礼服としてのモーニング・タキシード・燕尾服。これらの使い分けには日本独自の文化があります。たとえば日本の結婚式等では昼も夜もモーニングが着用されますが、海外では時間帯によって礼服を着替えるのが一般的。昼は**モーニング**、夜は**燕尾服(ホワイト・タイ)**もしくは**タキシード(ブラック・タイ)**になります。ヨーロッパでは何百年もかけて培われた衣服の文化を、日本では文明開化とともに急激に取り入れたために、独自の発展を遂げてしまったのかもしれないね。



さて**スーツ (Suit)** はもともと『ひとそろいの服』といった意味。Sが付いて複数形、つまり一つの布で作られた、上着・ベスト・ズボンのワンセットの服、という意味です。そもそもモーニング“コート”と言うように正式な洋服はコートでしたし、コート、ベスト、ズボンは別々の生地ですつらえるのが基本でした。しかし全部違う生地で作るなんて、そんな贅沢な…！という庶民のために、全て同じ生地**スリーピーススーツ**が作られるようになったのです。今でこそビジネスシーンで欠かせないスーツですが生まれた当時は超略式でラフな格好だったというのは面白いですね。この頃の**ラウンジスーツ**といいますが、つまり**ラウンジ=寛ぐ**ための衣服だったわけです。一番分かりやすいのが夏目漱石の写真。彼が着ている**ラウンジスーツ**です。

さて現代の**ラウンジ**のコーディネートですが、カラフルなシャツやネクタイ、クールビズ用の麻生地のスーツ、など様々なバリエーションが生まれています。世界でも注目されるスーツの代表がアメリカ大統領が選ぶ**ラウンジ**。スピーチ等で重要な演出があるときに着られるスタイルは**ラウンジ**（濃紺の**ラウンジ**、白いシャツ、赤いネクタイ）と言われるそうですよ。きちんと**ラウンジ**を着用すれば初対面での印象も変わってくるもの。春に合わせてコーディネートを考えてみるのもまた一興ですね。

記事掲載等のお問い合わせについては(一社)福岡県建築士事務所協会 担当者までご連絡ください。

【 TEL:092-473-7673 / FAX:092-473-7278 ■ E-mail: info@f-aa.jp 】